

ピピピピピピピピピピピピピピピピ

こなた「ん.....ふぁ～もう朝かぁ...」

かがみ「おはよう...ダーリン」

こなた「うひょう！かがみ？！ダーリンってなに？！なんで一緒に寝てるの？！」

むにゅ

みゆき「ぁあん...あなた、朝から激しいです...」

つかさ「あなたぁ～私もお～」

こなた「みゆきさん？つかさまで？！しかも私たちみんな裸？！あなたって何？私はこなただよ！」

かがみ「こなた、突っ込みすぎよ。まぁこなたになら突っ込まれたいけど...むしろ突っ込みたいな～逃げないでよこなたこなたコナタコナタ」

つかさ「こなちゃん、私たち結婚したんだよ。こなちゃんが夫で私たち三人がお嫁さん」

こなた「いやいやいや！あり得ないから！日本は一夫多妻制じゃないし同性婚だって認められてないから！」

かがみ「みゆきの家が政界に働きかけて昨日法律が改正されたのよ」

こなた「んなっ？！あ...ああ、なるほどね。今日は4月1日だ。私を驚かそうって嘘なんでしょ？」

みゆき「確かに、今日はエイプリルフールです。その昔、ヨーロッパでは3月25日を新年とし、4月1日まで春の祭を開催していましたが、1564年にフランスのシャルル9世が1月1日を新年とする暦を採用しました。これに反発した人々が4月1日を『嘘の新年』として位置づけ、馬鹿騒ぎをするようになったのがエイプリルフールの始まりとされています。ですが...これは嘘ではありません」

こなた「はぁっ？！」

みゆき「同性婚はともかく世界の文化圏の約80%が一夫多妻制を採用していますから、高良家の力をもってすればこのくらいは...ちなみにこれも本当です」

つかさ「ねえ～あなたぁ～おはようのキ・ス...してほしいなぁ～」

かがみ「寝起きにエッチするのも...新鮮よねえ」

みゆき「そしてこなたさんの『愛のこもったお水』で夜明けのコーヒーを淹れるのですね。わかります」

こなた「はうっ！かがみ...つかさ...みゆきさん...私も、みんなのこと大好きだよ.....でも.....そこはらめえ！！アッ！！」

そうじろう「本当は4月1日は明日なんだが...カレンダー二枚めくっちゃまった...それにしてもこのコーヒーは美味いな～」

みなみ「4月...2日...」

みゆき「今日は五百円札発行記念日です。1951年、岩倉具視の肖像の五百円札が初登場しました。1982年に五百円硬貨が発行され、現在では見かけなくなりました。そして本日新たなお札、五万円札が発行されました」

かがみ「うそっ？！見せて見せてーって、なんなのよこのお札！」

こなた「五万円札の肖像はかがみなんだよね～もちろん巫女のコスプレした...」

かがみ「コスプレ言うな！」

つかさ「他にもスクール水着やブルマー姿もあるよー」

ゆたか「こちらには激レアのお風呂上りバスタオル一枚のかがみ先輩が...」

かがみ「ちょwww一体何種類あるのよ？！」

みなみ「108種類...」

かがみ「一枚揃える毎に煩惱が一つ昇華されるってわけ？！」

ゆたか「全部集めると非売品のSP札が...」

かがみ「トレーディングカードか！」

みゆき「こちらがそのSP札です。女性限定で、自分とかがみさんとの貝合わせを肖像とする五万円札を作ることが可能となっています」

かがみ「（°。°）」

こなた「540万円か...安いな」

みゆき「さぁ誰からやりますかぁ？（びらびら）」

かがみ「SP札何枚持ってんのよ？！あ...アッ！！」

こなた「4月3日だネ」

みゆき「今日はいんげん豆の日です。1673年、いんげん豆を日本に伝えたと言われる隠元禅師が亡くなりました」

こなた「じゃあ今日はみんなでお豆を愛でてあげようではないか！」

みなみ「ゆたか...怖がらないで...ゆたかのお豆を...愛してあげる...」

ゆたか「は...あ、んんっ」

つかさ「お豆には決してふれないように、周りをやさし~くなぞるの。するとだんだん焦れてきてさわって欲しくなってくるんだよ。そろそろ我慢できなくなってきたんじゃないかな？」

ひより「さすがは未来の料理人...下ごしらえは完璧っすね」

つかさ「さあゆたかちゃん、どうしてほしい？」

ゆたか「.....って.....い」

みなみ「ゆたか...聞えないよ？」

ゆたか「さわってください！私のお豆、いっぱいいっぱい愛してください！」

こなつかみなひよ「任せとけ！」

ゆたか「ア ッ！！」

やまと「4月4日よ、宇宙人が教えてくれたわ」

みゆき「今日はトランスジェンダーの日です。1999年2月にTSとTGを支える人々の会が制定しました。『男と女』だけではとらえきれない性の多様性について、広く社会的な理解を深める日です。3月3日の女の子の節句と5月5日の男の子の節句の中間の日であることから『おかまの日』と言われてきた日をそのまま『トランスジェンダーの日』としたことにより、『おかま=トランスジェンダー』という誤った認識がなされる恐れがあることから、当事者の間で日付を変更もしくは廃止す

べきという声があがっています」

かがみ「少し前にふたなった私たちが...」

ゆたか「こなたお姉ちゃんを犯す。なんて話題が...」

みなみ「あったような...気がする...」 1

みさお「今こそ...実現のとき！」

こなた「かがみは新撰組のコス、みなみちゃんは王子様ルック、ゆーちゃんとみさきちは男の子のコスプレは想像しにくいなあ...他の職人さんのコメントに期待しよう。では私はこれで...」

かがみ「甘いわよこなた！ふたなり巫女の私から逃げられると思って?!」

ゆたか「こなたお姉ちゃん...私の...もう、こんなになって...」

みなみ「先輩...私、最初は女の子がいい...」

みさお「ちびっ子お~いいだろお~？」

こなた「ちょwwリアルで陵j y (r y アッ !」

ひかる「4月5日だ」

みゆき「今日はヘアカットの日です。1872年のこの日、東京府が女子の断髪禁止令を出しました。前年に散髪・脱刀が許可されましたが、これを受けて断髪をする女性が続出したため、『男性に限って許可した断髪を女性が真似てはならない』とする禁止令を発布しました」

こなた「まあ私は頼まれたってこの髪は切らないけどネ~」

ひより「そうっすね~だって髪が短くなったら...」

かがみ「ゆたかちゃんを縛ることができなくなるもんね」

ゆたか「げえっ?!先輩方の髪が急に伸びて絡みついてくる?!」

ひより「束縛...呪縛...」

こなた「ヘアカットの日なんだから『下のヘア』もカットしちゃおうね~そりゃあもうつつるに！」

かがみ「私のツインテールでゆたかちゃんの大切なところをこしょこしょしてあげるわ」

みゆき「筆プレイを髪の毛で行うのですね。わかります」

ゆたか「アッ ! !」

やまと「4月6日よ、宇宙人が教e (r y)」

みゆき「今日は新聞を読む日です。日本新聞協会販売委員会が2003年に制定しました、『よ(4)む(6)』の語呂合わせで4月は転勤や入学等で住まいを移す人が多いことから、『これを機会に新聞を読み始めませんか』というキャンペーンが行われています」

こう「やまと～新聞読もうよ。はい、新聞」

やまと「唐突ね...ええと、一面は...」

『永森やまと、ぬいぐるみを抱いて就寝!』

やまと「はあっ?! なによこれ!」

みゆき「高良家本舗で発行している『やまと新聞』です。永森さんの日常生活や永森さんに関する事件を高良家が誇るクリエイター陣が面白おかしく編集し、独断と偏見と虚偽の内容を程よくブレンドして掲載しています。写真はもちろん隠し撮r (r y)」

ゆたか「この永森先輩のツン期とデレ期を予想する『やまと予報』って当たるのかな?」

こなた「元祖ツンデレのかがみんが監修してるから信用できると思うよ」

つかさ「ふうん...永森さん、最近オナニーしてないんだ...」

かがみ「じゃあ結構たまってきたはずよね。『やまと絶対性感』によると激しくされるよりも、優しくじっくりするほうが好みとか...」

ゆたか「試してみましよう!」

やまと「宇宙船カモン! 逃げるのよ!」

こなががつかみゆゆたこう「新聞紙ブレード!!」

やまと「アッ!!!」

パティ「4月7日デス!」

みゆき「今日は農林水産省創立記念日です。農林水産省の前身となる農商務省が設置されました。というわけで、皆さんを高良農園へご招待いたします。とれたての野菜をその場で調理し、召し上がっていただきます」

こう「お～豪勢じゃん!」

みゆき「高良農園の野菜は無農薬有機栽培ですからね。元気になりますよ。.....男の子の部分が」

やまと「ね、こう...私、我慢できないの...」

ひより「先輩...ネタじゃなくて白く濁ったものが出てきそうっス...」

ひかる「やらs (r y)」

ふゆき「ひかるちゃんはこっちですよ。うふうふうふうフフフフフフ」

こう「二人とも...元気になるのは『男の子』だよ?二人は女の子のハズ...」

ひより「先輩...」

やまと「ふたなりって、素晴らしいわ.....」

こう「アッ!!!」

つかさ「4月9日です」

みゆき「今日は大仏の日です。752年、奈良・東大寺の大仏開眼供養が行われました。というわけでかがみさん、『これは極めた!開眼した!』と言えるような特技はありますか?」

かがみ「あるわよ。こなたの好きな料理を作ることでしょ?こなたの機嫌の見極めでしょ?こなたの体調の把握でしょ?」

こなた「はは...愛を感じるねえ」

かがみ「こなたの“あの日”の計算でしょ?こなたの性感帯の発掘でしょ?」

こなた「ちょwww」

かがみ「こなたを発情させることでしょ?こなたをイカせることでしょ?こなたをこなたをコナタヲコナタヲコナタヲヲヲヲヲヲヲ!」

こなた「アッ!!!」

やまと「4月10日よ、宇宙人g (r y)」

みゆき「今日は駅弁の日です。日本鉄道構内営業中央会が1993年に制定しました。4月では駅弁の

需要拡大が見込まれる行楽シーズンであり、『弁当』の『とう』から10日、さらに『4』と『十』を合成すると『弁』に見えることが由来です」

こなた「昔は駅弁ってゆーと、売り子（販売員）が帯のついた高さの低い箱状の容器に弁当やお茶のボトルを入れて、容器を前方に出す形で首から下げて、ホーム上を歩いて掛け声を出しながら販売する『立ち売り』が頻繁に行われていたよね」

かがみ「そうねえ...って、相槌うてる私もどうかと思うわ。何年生まれよ...」

こなた「かがみ...女の子が男の子の首に腕を巻きつけるように抱きついた状態で『結合』して、そのまま立ち上がったようなエッチの体位を何ていうか知ってる？」

かがみ「またなんつー問題を...たしか、駅弁ファ...って、まさか！」

こなた「大好評ふたなりネタ再来！こな×かがはジャスティス！」

かがみ「アッ！！」

やまと「4月12日よ。勢いでヤっちゃうの、やめたほうがいいわよ...」

ゆたか「ねえみなみちゃん。最近巷では『こなパン』なるものが流行ってるみたいなんだけど、どんなものなのか知ってる？」

みなみ「わからない...私も、名前だけしか聞いたことないから...」

ひより「ひぐ しのレ パンみたいなネーミングスね」

パティ「パンの名前デハないデスカ」

みなみ「泉先輩の顔を模ったパン...とか？」

ゆたか「そういえば、今日はパンの記念日だよ。パン食普及協議会が1983年3月に制定したんだって。1842年、伊豆の代官の江川太郎左衛門英龍が軍用携帯食糧として乾パンを作ったのが、日本で初めて焼かれたパンと言われているんだよ」

ふより「う~む...しかし、記念日ネタとしては少々安易すぎないっスか？」

パティ「コナタのパンチではナイデスカ？ひぐら ではソウデス」

みなみ「！閃いた。泉先輩の...パンティとか」

ゆたか「みなみちゃんそれだよ！！」

かがみ「ふっ...所詮は一年生...四人集まってその程度の妄s...もとい、推理か」

ひより「むっ...じゃあかがみ先輩は何だと思っんですか？」

かがみ「これが真実よ。赤で宣言するわ。 2

『こなパンとは、こなたをパンパンすることよ！』」

一年ズ「「先生！！！！」」」

こなた「（° °）」

かがみ「さあこなた、パンパンしてあげるわ...じゅるり」

こなた「またふたなりネタ?!最近多i...ア ッ！！」

やまと「4月13日よ。最近これ、多いわね。私を出したいのはわかるけど、できればフェチネタのほうで出して欲しいわ」

みゆき「今日は喫茶店の日です。1888年、東京・上野に日本初の喫茶店、『可否茶館』が開業しました。1階がビリヤード場、2階が喫茶室の2階建て洋館で、1杯2銭の牛乳よりも安い1銭5厘で提供していましたが、5年で閉店しました」

つかさ「ここがゆたかちゃんが働いている喫茶店...結構雰囲気の良いところだね」

こなた「ゆーちゃん、その制服似合ってるよ~フリフリヒラヒラ~萌えるネ！」

ゆたか「あ、ありがとうございます...お姉ちゃん...ご注文をよろしいですか？」

こなた「じゃあこの『ゆーちゃんの手作りオムライス』をあ~んのオプション付きで」

ゆたか「（・__・）エッ.....？」

つかさ「私は『ゆたかちゃん口移しミックスジュース』で」

ゆたか「そ、そんなものメニューには...」

つかさ「あるよ」

ゆたか「（° °）」

つかさ「あとね、この『ゆたかちゃんの活け作り』を船盛りで...」

こなた「飲み物は『ゆーちゃんのラブジュース』を...」

かがみ「私は『ゆたかちゃんが今着ている制服』を...」

みゆき「私は『小早川さんが今身に付けている下着』を...」

こなかがつかみゆ「「「ってゆーかむしろ小早川ゆたかそのものをオーダーする！！」」」」
ゆたか「アッ　　！！！」

こなた「4月14日だね」

かがみ「好きよ...こなた」

こなた「ん...かがみい」

つかさ「はぁっ...ゆきちゃん...」

みゆき「ちゅっ...んんっ、愛してます...つかささん」

みなみ「ゆたか、もう離さない...この胸の、ときめき」

ゆたか「みなみちゃん、ずっと...一緒だよ」

ななこ「.....」

ひかる「黒井先生？ずいぶんと不機嫌な顔をしていますな。なにかありましたか？」

ななこ「今日はなんか変や...学校中がピンク色の雰囲気で満ち溢れとる。かと思うとなんや柑橘類の匂いがそこらかしこに漂っとる。何があったんや...？」

ひかる「ああ、それは今日がオレンジデーだからですな」

ななこ「オレンジデー？何ですかそれは？」

ひかる「オレンジデーとは、愛媛県の柑橘類生産農家が1994年に制定した記念日です。2月14日の『バレンタインデー』で愛を告白し、3月14日の『ホワイトデー』でその返礼をした後で、その二人の愛情を確かなものとする日です。オレンジ、またはオレンジ色のプレゼントを持って相手を訪問するのが慣わしですな」

ななこ「そんな記念日あったんかい！ウチはバレンタインデーもホワイトデーも空気扱いやっただ...ってことは...」

ひかる「残念ながら今回も空気でしょう」

ふゆき「ひかる、こんなところにいたんだ」

ひかる「ふゆき、学校では桜庭先生と呼べと...」

ふゆき「コミック5巻と立場が逆になったね。それに、それを言ったらひかるだって...」

ひかる「むう...」

ふゆき「それよりひかる、渡したいものがあるの」

ひかる「これは...ペアリング？」

ふゆき「オレンジサファイアのペアリングよ。左手の薬指につけてくれると...嬉しいな.....」

ひかる「ふゆき.....結婚してくれ」

ふゆき「アッ　　！！！」

ななこ「このオチはないやろ.....むなしい...むなしすぎる.....」

つかさ「つかさです。4月15日です。今回は出番がありません...つかさです...つかさです...」

みゆき「今日はよいこの日です。『よ(4)い(1)こ(5)』の語呂合わせと単純ですが...」

かがみ「作者のやつ...ネタが切れたか？」

みゆき「それでもありませんよ。先月の『ランドセルの日』に登場したこの『精神年齢退行ランドセル』を泉さんに背負っていただきます。イヤだといっても背負っていただきます。強引かつ強制的に背負っていただきます」 3

こなた「ちょ、おま.....」

みゆき「こなたちゃんはいくつですか？」

こなた「...7さい」

みゆき「こなたちゃんはよいこですか？」

こなた「うん！こなた、よいこだよ！」

みゆき「よいこは服を着てはいけません。服を着ているこは悪い子です」

こなた「そうなの？じゃあぬぐ！」

かがみ「ちょwww」

みゆき「よいこはエッチなことが大好きです」

こなた「かがみ、えっちしよ！」

かがみ「おまwww」

こなた「はうっ！（なんだろう...みゆきさんとキスしたい...キスしたいっ！）」
かがみ「こなた、私も...キラーン！」
ゆたか「こなたお姉ちゃん...キラーン！」
こなた「ふおおおおおっ！」
かがみ「さあ...もう口づけを拒むことはできないわ」
ゆたか「唇のついでに、身も...心も...」
みゆき「魂までも...捧げていただきましょう！」
こなた「アッ　　！！！」

みなみ「4月...19日...」
みゆき「今日は地図の日・最初の一步の日です。1800年閏4月19日、伊能忠敬が蝦夷地の測量に出発した日です」
こなた「ねえつかさ、これからつかさの性感帯を地図に起こそうと思うんだけど、協力してネ」
みなみ「とりあえず縛って...」
ゆたか「ひんむいておきました」
かがみ「では...記念すべき最初の一步は双子の姉であるこの私が...」
つかさ「ちょ...拒否権なし?!ふひゃっ！」
ひより「料理人が料理されてる...次の同人はこのネタで！」
つかさ「はうっ！そ、そのぼやぼやしたところは...らめえ...！アッ　　！」

ゆたか「4月20日です」
みゆき「今日は郵政記念日です。逓信省（現在の日本郵政公社）が1934年に『逓信記念日』として制定しました1871年3月1日（新暦4月20日）、それまでの飛脚制度に代わり新しく郵便制度を実施しました。東京・京都・大阪の三都市と東海道線の各駅で、郵便物の取り扱い、切手の発行が始まりました。翌年にはほぼ全国的に実施されました」

こなた「おお！」
そうじろう「どうしたこなた?!」
こなた「おとーさん！私宛の手紙が！しかも可愛い封筒に入ってる！」
そうじろう「なにい?!もしま...ラブレターか！」
こなた「読んでみるね...」
『親愛なる泉こなた様
突然のお手紙で驚かせてしまったかもしれませんね。ですが、その驚いた顔も可愛いです。そりゃあもう食べちゃいたいくらい。いつも貴女を見ていました。登下校中も...授業中も...お風呂に入っているときも...眠っているときも...ですが直接気持ちを伝える勇気が私にはないので、手紙に書くことにしました。』

大好きよ、こなた
貴女のががみより』」
そうじろう「.....なんか、聞き流せない部分が多々あったような...」
こなた「かがみ...（ぎゅっ）」
そうじろう「えっ...ときめいちゃいますか今の文章で！胸キュンですかこなたさん！」
こなた「はあ...はあ...かがみい.....」
そうじろう「こな...た?なんか、様子が...」
かがみ「便箋に媚薬を仕込んでおきました」
そうじろう「（°。°）」
みゆき「悶えながら手紙をクンカクンカする泉さん...萌えますね」
こなた「あっ...あっ...かがみい（くちゅくちゅ）」
かがみ「こなたは私の嫁ええええええええええ！」
こなた「ア　　ッ！！！」

ひなた「4月22日よ~」
かがみ「こなた！今日はよい夫婦の日よ！」

つかさ「こなちゃん！よい夫婦の日だね！」
みゆき「泉さん！よい夫婦の日です！」
こなた「何度も言わなくてもいいよ...」
みなみ「ゆたか...今日は、よい夫婦の日...」
ひより「小早川さん！よい夫婦の日っス！」
パティ「ユタカ！よい夫婦の日ネ！」
ゆたか「講談社が制定したんだよね...『よい(4)ふうふ(22)』の語呂合わせ...」
かがみ「ヤルことは一つ！夫婦の営みを！」
みなひよパティ「大丈夫！天井のシミを数えてる間に終わるよ！」
こなゆた「嘘だっ！絶対終わらねえ！ア ッ!!!」 5

ゆい「4月24日だよ～交通ルールはまかせたまへ～」
こなた「ぬくぬくだねえ～」
かがみ「ぬくぬくだわあ～」
ゆたか「こなたお姉ちゃん...かがみ先輩...いくら寒いからって、私をカイロ代わりにするのはやめてください」
こなた「今日は寒いね～」
かがみ「今日は寒の戻りの特異日よ、寒の戻りが起こる確率が高い日なの。寒の戻りとは、春になって気温が上がる時期に突然やってくる寒さのことよ」
こなた「だから、らきすたメンバーの中で一番子どもっぽい＝一番体温が高いゆーちゃんを抱いてよう。ってことなのさ...ダメ？」
ゆたか「だめじゃないけど...窮屈だなあ...って！二人ともなんで服を脱ぐんですか！」
かがみ「え？これからエッチするからよ、だめじゃない、って言ったわよね」
こなた「ほらあ...『抱いて』って、言ったよね」
ゆたか「(°。°)」
かがみ「やっぱり寒い日は...」
こなた「激しいエッチで暖まるのが一番だよネ！」
ゆたか「アッ !!!」

こう「4月25日ー！」
みゆき「今日は拾得物の日です。1980年のこの日、東京・銀座で大貫久男さんが現金一億円を拾いました。落とし主は現れず、一億円は全額大貫さんの手に渡りました」
かがみ「あら、こんなところにこなたが落ちているわ」
こなた「落ちてないから...さりげなくお持ち帰りしないでよ...」
つかさ「こういうときにはね、まずは猫耳としっぽをくっつけて...」
ゆたか「段ボールにいれて...」
みなみ「張り紙にこう書く」
『拾ってください。名前はこなたといいます』
かがみ「お・お・お持ち帰り～～!!!」
こなた「ア ッ!!!」

つかさ「4月26日です～」
ちゃぶ...
あやの「ふう...たまには一緒にお風呂に入るのもいいね」
みさお「でも何で急にお風呂に入ろうなんて言い出したのさ」
あやの「今日はよい風呂の日だからよ。『よい(4)ふ(2)ろ(6)』の語呂合わせよ」
みさお「まあ出番の少ない背景同士、悪くはねーけどな」
あやの「ところでみさちゃん...お互い裸で...狭い密室に二人っきりで...」
みさお「あ...あやの？」
あやの「この際だから...一線、越えちゃわない？」
みさお「ちょwwwあやのには兄貴がいて私にはひ～らぎが...」

あやの「ほっといちゃいなよ、ゆー」

みさお「逃げるってヴぁ！」

ガラッ

こなた「みさきち～逃げられると思ってんの～？」

ゆたか「先輩...美味しくいただきますね」

ひより「スポーツ少女の総受け...くは～たたまないっす！」

みさお「ちょwwwひ～らぎは?!」

みゆき「美味しかったです」

みさお「(°°°)」

あやの「みさちゃん、出番が多いってことはこういうことなのよ。ふふ、いい汗かきましょ。性的な意味で！」

みさお「人様の作品の表現をパクるn...ア　　ッ!!!」

ふゆき「4月27日です。今日はいいことありそう...」

ゆい「今日は婦人警官記念日だよ！1946年、警視庁で日本初の婦人警官62人が勤務に就いたのだ！GHQの指示によるもので、2月21日に募集要項が出され、1300人が応募したんだよ。お姉さんびっくりだ～」

こなた「なるほど、今日の生贄はゆい姉さんなんだネ」

ゆい「へ？生贄って...ちょっとかがみちゃん？どうしてロープで私を縛るの?!」

かがみ「今日がロープデーだからです。『よい(4)つ(2)な(7)』（良い綱）の語呂合わせですね」

ゆい「(°°°)」

ひより「巫女×婦警.....ぐふっ」

ゆい「ちょwww私には愛する旦那様が...」

こなた「やられちゃいなよ、ゆー」

ゆい「長髪の口り貧乳ってところは同じだけどそのセリフは不吉ってゆーか、やっ...ちょ...やめ...ア　　ッ!!!」

わ~~~~~ふ~~~~~

やまと「4月29日...ねえ、最近出番が少ないわ」

つかさ「今日は羊肉の日だよ。北海道ジンギスカン食普及拡大促進協議会が2004年に制定したんだよ。『よう(4)に(2)く(9)』の語呂合わせなんだって」

こなた「というわけで、本編二巻で羊に例えられていたみゆきさんを食べちゃおうか。無論、性的な意味で！」

かがみ「じゅろす」

みゆき「(°°°)」

みゆき「待ってください！私は牛ではないのですか？ほら、この豊満な胸なんかとても牛っp」

つかさ「そっか～胸から食べて欲しいんだね」

こなた「期待に胸膨らませて自ら差し出すみゆきさん萌え」

かがみ「wtk」

みなみ「ほわほわで...もふもふに...してあげる」

みゆき「意味がわかりません！詳しくわかりやすく具体的な説明を要求します！」

こながつかみ「「「まかせろ」」」

みゆき「アッ　　!!!」

プルガトリオ 6

4月14日

闇に包まれた空間に、一軒の洒落た喫茶店がありました。

東京の都心にでもあればさぞかし流行ったでしょうが、どういうわけか変わり者の店主は、こんなどこだかわからないような場所に店を構えました。

店内には黒いスーツに身を包んだ女性が一人、濃いブラックコーヒーをすすっていました。
他にお客はいません。
女性の名は黒井ななこ。
私立陵桜学園の教師です。
栄光ある独身貴族にて御歳にjyうわなにををするはなせくあwせdrftgyふじこlp;@:「」

ななこ「まったく...なんで世間はこんなにも色ボケしとるんや...オレンジデー？バレンタインデーとホワイトデーで十分やろ。なんでわざわざ恋人たちの記念日を追加するんや...今日はオレンジデーなんかやない！今日はブラックデーや！バレンタインデー・ホワイトデーのどちらでもなにももらえず恋人ができなかった者同士が黒い服を着て集まり、チャンジャン麺（麺に黒いあんをかけた料理）やコーヒーなど黒いものを飲食する日や。それでええやないか！店主！コーヒーのおかわりや！濃いヤツ頼むで！...はあ...なんやろな~この差あ。生徒たちはみ~んな（女同士で）ラブラブしてんのに、なんでウチだけ...成実さんが結婚してたとはなあ~ウチかてな、努力したんやで！成実さんにな、一人モン同士くつつかへんか？って、言うたんや！そしたら成実さん、なんて言うたと思う？」

ゆい『今日はフレンドリーデーです。株式会社スーパープランニングが2000年11月に制定しました。『友達ってよ(4)い(1)よ(4)ね』の語呂合わせです。自分にとって大切な友達と友情を確認しあう日なんです。というわけで、私たちも“友情”を確認しあいましょう』

ななこ「うおおおおおおお！！！」

ぐびっ ぐびっ ぐびっ

ななこ「ぷはあっ！店主！コーヒーのおかわりや！ピッチャーでもってこいや！」

こなた「黒井先生...荒れてますネ」

ななこ「泉？柊、高良も！おまえら、なんでここにおるんや」

かがみ「本当は、独りさみしい黒井先生をそっとしておいてあげたかったのですが...」

つかさ「作者さんは前回の3月編で、『なんというアッ劇場ww』というコメントをもらってから、4月編は全て『アッ！』でオチをつけると決めていたみたいなんです」

みゆき「あとがきも例外ではありません。よって、私たちがお相手しに参りました」

こなた「黒井先生の総受けって、あんまりなかったような気がするし、早速はじめましょうか」

ななこ「おまえら...先生は今、猛烈に感動している！さあ、四人がかりでウチを慰めて...って、なんで去っていくんや？」

かがみ「色々考えたのですが、放置プレイなんかどうかな...って」

ななこ「（。。）」

ななこ「ちょういまち！それはないやろ！もっと直接的にぎゅーしてちゅーしてABCなことを...待て、待てくれえええええ！！この高ぶった身体と心をどないせいっちゅうんや！自分で慰めろっちゅうことか？！アカン...我慢できん...あっ...ああっ.....ア

ッ！！！！！！！！！！」

1 当時の本スレでこなたが犯される作品を希望された方がいらっしゃいまして、そこからこの話題が発生しました。

2 うみ こネタです。わからない方にはごめんなさい。

3 拙作『[日替わり小ネタ集：らきすたde今日は何の日？：3月編](#)』をご覧ください。

4 またう ねこネタです。わからない方、申し訳ございません。

5 鉈はありません。念のため。

6 またしてもう ねこネタです。煉獄のことらしいです。

出展 今日は何の日～毎日が記念日～：日本記念日学会/富山いづみ

コメントフォーム

名前:

コメント:

投稿

オチが全て「アッーーーー！！」(笑)

キャラの崩壊ぶりにも吹きまくりました！作者さんホントにGJです -- 名無しさん
(2009-11-20 23:07:19)

個人的にはこういう小ネタ詰め合わせ的なのも好きだ。なにより肩凝らない。GJ。『例えて言うなら、色んな種類のが少量ずつ入ったアソートビスケットみたいなもんね…。』『少量とか言いつついつの間にか全部平らげて翌日後悔するのがかがみんクオリティなわけだwww』『…いますぐ後悔「ちょ待、アッ！」させてやる』 -- 名無しさん (2009-05-20 21:17:37)

ちょwお茶ふいたw俺のコメじゃないかwww -- 名無しさん (2009-05-12 22:28:24)

全員の「アッ!!」を着ボイスにしたい -- 名無しさん (2009-05-10 11:29:10)

これもまたフェチの嵐でとってもGJです！次回作も楽しみに待ってます！！ -- 名無しさん
(2009-05-10 00:10:25)

注釈をつけてみました。ご指摘ありがとうございます。 -- 作者 (2009-05-06 14:28:48)

プルガトリオに みねこネタの注釈は無し？ -- 名無しさん (2009-05-03 02:06:07)